

本件IRBにおける公開情報

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い、本研究においては、研究に用いられる情報は匿名化されているところです。他方、研究対象者にオプトアウト（同意の撤回）の機会を具体的に提供するため、以下公開いたします。

①試料・情報の利用目的及び利用方法	目的：頸椎人工椎間板置換術の治療成績に関する多施設共同研究への参加（日本脳神経外科学会分野） 方法：研究責任者が匿名化して、研究実行者に提供する
②利用し、又は提供する試料・情報の項目	対象：岩井整形外科内科病院又は稲波脊椎・関節病院で2020年12月1日から2023年3月31日まで、頸椎人工椎間板置換術を受けた全患者 項目：患者基本情報、手術基本情報、画像データ、有害事象
③利用する者の範囲	岩井整形外科内科病院 医師 古閑 比佐志
④試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	医療法人財団 岩井医療財団 岩井整形外科内科病院
⑤オプトアウトについて	研究対象者又はその代理人の求めに応じて情報の利用は停止する
⑥オプトアウトについて、研究対象者又はその代理人の求めを受けつける方法	岩井整形外科内科病院 又は稲波脊椎・関節病院 医事課に連絡する (当財団ホームページ中「個人情報の取扱い」の「院外への情報提供としての利用規約No.15に記載)